

【身近なウマ娘達のおっぱいについて】

〈序論〉

始まりました夏合宿！お風呂場で普段会わない子と一緒にあったり、水着でのトレーニングなどでやはり気になるのがみんなのお胸、おっぱい。これほどウマ娘毎に個性の出る部分も珍しいし、自分にはあまり無いという点でも興味をそそられる。そこでセイちゃんが自らウマ娘たちのおっぱいを触り、感触やらなんやらをレポートにまとめようと決めたのであーる。もちろんこれは科学的なあれそれのためであり、決していやらしいアレなどではないのである。

〈概要・手法〉

夏合宿の期間中で出会ったウマ娘に対し、同意を得る、不意打ち、バレないように触るといった方法で胸を手ですりすりしたりもみもみした。手触りの他に形や触った時の反応、セイちゃんの個人的な感想を気分次第で記述したのち比較する。

〈調査結果〉

個別の調査内容を以下に記す。

No.1 スペシャルウィーク

お風呂で出会ったので頼んで後ろから触らせてもらった。決して大きい部類ではないが、とてももっちりしており、手にフィットする感覚も心地いい。無限に揉んでられそうなおっぱいである。触られた本人は「ちょっとくすぐったいかも……」とのこと。いや～、この初々しさがたまりませんなあ……♪

No.2 グラスワンダー

お風呂でスペちゃんと一緒にだったので同様に触らせてもらった。私とあんまり変わらないサイズなだけに揉むというよりはさわさわすることに。たしかに柔らかさは望めない、しかしそこにはオンナの曲線がしっかりと存在している……！大きさが全てではないのである！ちなみにこの事を本人に伝えたらすごい圧を感じる笑顔になったのでそのまま逃げることにした。

No.3 エルコンドルパサー

やっぱり大きさが全てかも……。別の日にお風呂で出会ったので頼むと快諾してくれた。まず揉んでみるとその柔らかさに驚く。こんなに柔らかいのに綺麗な形を保っていて……それにまったく垂れていない。谷間に顔をうずめるとあの柔らかさに包まれているようで、『涅槃(ニルヴァーナ)はここにあった……』と思わず悟りそうになった。その間頭を撫でてくれるし、初めてエルにバブみを感じたよ……。揉めば揉むほど、その魅力に取り憑かれてしまいそうな魅惑のおっぱいであった。

No.4 キングヘイロー

湯船で目を閉じてくつろいでいたので勝手に触らせてもらった。小さいとは言えないキングのそれは掌全体ではなく、指を使って慎重に揉ませていただくことで真価を発揮するタイプと見た。一流のお嬢様のお胸を弄っているという優越感、いや征服感他では味わえないだろう。ふにふにと柔らかく、エレガントな大きさと形、まさに一流のおっぱいだ！ちなみに不意打ちだったせいか、触った瞬間「あんっ♥」というえっちな声が出たことをここに報告します☆

No.5 ダイワスカーレット

一緒に並走トレーニングした終わりに、そのぼるんぼるん揺れる立派なモノが気になり調査の協力をお願いした。私の方が先輩だった事もあってか快諾。水着の上からだったけど、そのサイズに恥じない手触りを提供してくれた。まず、とにかく弾力があって触るのが楽しい。揉むというよりは優しく手で包むくらいがちょうどいい触り方である。次に気を引くのがそのずっしり感で、下から持ち上げてみると重い！エルほど親しい仲ではないので顔をうずめたりはしなかったが、きっと格別なのだろうな〜と。あの丸みは鑑賞だけでも満足感を覚えるほど。でも触っている間なぜか口を押えてたけど、どうしたんだろ.....

No.6 ハルウララ

合宿所の部屋割りと一緒にだったので寝ている間に触らせてもらった。ウララにはあどけない印象を持っていたけど、体の方は予想以上に女の子らしく成長していた。これは触りがいいがありますなあ、ぐふふ。全体的にぷにぷにして触り心地は最高だったけど.....なんだろう。同級生なのに触っているだけでFBIが突入してきそうなこの背徳感は一切！？新しい指標として今後の「研究」に生かすべきなのかもしれない。でも触り心地がいいのでくすぐったそうに寝返りを打つまでは堪能させてもらったけどね。

〈結論・考察〉

みんな違ってみんな良い。おっぱいに貴賤なし。面白かったのでほかの子のを触った時はまたレポートにまとめようと思った。

【身近なウマ娘達のおっぱいについて・その2】

〈序論〉

夏合宿はまだまだ続くし、ウマ娘たちのおっぱいは今日も目の前にある。前回に引き続きお風呂や水着でのトレーニングといった機会に彼女らのおっぱいを触り、その特徴や触った感想などをレポートにまとめる。これは学術的に必要な調査であり、私が楽しむためとかセクハラとかでは断じてないのである。なお前回の調査対象は全員中等部だったこともあり、今回から高等部のみなさんも積極的に調査することとした。

〈概要・手法〉

前回と同じ。夏合宿の期間中で出会ったウマ娘に対し、同意を得る、不意打ち、バレないように触るといった方法で胸を手などですりすりしたりもみもみした。手触りの他に形や触った時の反応、セイちゃんの個人的な感想を気分次第で記述したのち比較する。

〈調査結果〉

個別の調査内容を以下に記す。

No.1 アグネスタキオン

いきなり先輩だあ。お風呂で出会ったので調査をお願いした。最初は「？」という感じだったけど研究をしている旨を伝えると快諾してくれた。普段学園で目にする姿は細身な印象を受けるが、脱いでみるとそのお胸はなかなかのもの。会長さんより大きいらしい。触ると優しく指を受け止めてくれるような柔らかさが待っていた。やはり今までの対象者と比べて成熟した大人っぽさのあるおっぱいだ。ちなみに時折「んっ」っとか

ぐもった声を出してたけど、ちょっとくすぐったかったのかな？完成したらポートを見せてくれと頼まれたけど.....どうしょ。

No,2 ナイスネイチャ

ウララと同じく、合宿所の部屋割りと一緒にだったので寝ている間に触らせていただいた。私よりちょっと大きいくらいで派手さは無い。が、とにかく手触りが良い、この一点に尽きる。触るだけではもったいない。頬ずりしてすべすべさを確かめたり、唇ではむはむしてソフトな感触を楽しめば、君も新たな世界が見えてくるはずだ.....！ところで私がお胸を堪能している間、「もう.....トレーナーさんのえっち♪」と寝言を発していたので夢の中ではお楽しみだったようである。ナイスネイチャ、ナイスおっぱい。

No,3 スーパークリーク

お風呂場でガン見していたら触らせてもらうことになった。でっっっっかい。規格外のでかさである。しかもトレセン学園にはこれよりでかい人もいるそうなので驚きだ。そのサイズは手に収まりきることがなく、揉むとずっしりとその存在感を主張してくる。しかもクリークさんの方から頭を抱いてきて谷間へと導かれた。ふわふわ柔らかなその空間はまさにこの地上に築かれた楽園、千年王国(ミレニアム)なのだと確信することとなった。ちょっと感動して目尻に涙を浮かべているとめっちゃ慰めてもらった。ママ.....

No,4 オグリキャップ

砂浜トレーニングの休憩時間、同じ日陰で休んでいた所せつくなので触らせてもらった。水着の上からすりすり曲線をなぞるように触ってから、その並盛の乳房に指を沈ませるとオグリさんはちょっともじもじしながら「少し.....恥ずかしいな」と一言。それを聞いてセイちゃんも燃えてきて、休憩時間を全部使ってぷにぷになお胸を堪能させてもらうことに。耳をぺたんとして下げて触られるオグリさんがすごく可愛かった。やっぱり乙女の恥じらいとは良いものですねあ♪

No,5 ライスシャワー

こちらは並走トレーニング後をお願いしたら渋々了承してくれた。「ライスのお胸なんて触っても面白くないよ.....？」なんて謙虚なことをおっしゃいますが、そこにあったのは揉み頃に熟した2つの果実！さすがは高等部と言うべきか、幼い外観からは想像できないくらいの手ごたえがある。後ろから手を伸ばし、上から親指、下から人差し指と中指で揉むべし。他の高等部生に引けを取らないので自分の武器をしっかりと知り、ライスさんには自信をもっていたいただきたいものである。

No,6 ニシノフラワー

待って。言いたいことはわかるので説明させてほしい。風呂場の脱衣所でフラワーが「最近みんなのおっ、おっぱいを調べてるんですよねっ！？私のもどうぞっ！」と服をめくりあげてきた。顔を反らしてぎゅっと目をつむり、少し震えながらも差し出された胸。事情はともあれ、勇気を出してここまでしてくれたのだ。触らない方が失礼というものだろう。おそろおそろ胸に触れると体をビクッとさせたのがわかった。揉めるものは無いが、手を通して速い鼓動が伝わってきて.....やばい。フラワーの可愛さも相まってこっちもかなりドキドキした。しばらくさわさわしてから調査を終えた旨を伝え、2人で顔を赤くしたまま無言で風呂を済ませることになった。これからどんな顔をして会ったらいいのか、私にはわからない.....

〈結論・考察〉

強すぎるおっばいは人を狂わせる。大いなるおっばいには大いなる責任が伴う。またデータが取れたら随時レポートにまとめる予定だ。

【身近なウマ娘達のおっばいについて・その3】

〈序論〉

夏が訪れてからしばらく経つ。合宿も第4コーナーに差し掛かる中、貴重なデータ収集を行えるこの機会を有効に活用しようという想いは強まるばかりである。つまりもっとウマ娘たちのお胸を触わり、こうしてレポートにまとめる必要があるのだ。もちろんこれは決して私利私欲のためではない。私は人類のウマ娘への理解を促すため、やむを得ずおっばいをもみもみした。

〈概要・手法〉

ま一前回と同じだけどね.....夏合宿の期間中で出会ったウマ娘に対し、同意を得る、不意打ち、バレないように触るといった方法で胸を手などですりすりしたりもみもみした。手触りの他に形や触った時の反応、セイちゃんの個人的な感想を気分次第で記述したのち比較する。

〈調査結果〉

個別の調査内容を以下に記す。

No.1 サトノダイヤモンド

例によってお風呂で出会ったので触らせてもらった。大きく、前方に突き出したハリのあるおっばいは後輩のモノとは思えないほど。先っぽから手で押しつぶすようにむにむにするのが楽しい。また当人も研究に理解を示してくれたので、胸の話やお互いのを触りあったりなど終始和やかな雰囲気調査することができた。キタちゃんも良いモノをお持ちらしいのでぜひ触らせてもらいたいものである。にしても私の胸を触る時の手つき、やたら上手だったなあ.....

No.2 エアシャカール

こちらもお風呂場にて。頼むと「はア？」という顔をしたがこちらの持っているウマ娘の身体データと交換と言うと触らせてもらえた(このレポートのことだけどね)。両手でさわさわさせてもらおうと、強面のシャカールさんもしっかり女の子なんだなあ実感させられる。個人的に南半球の丸みが素晴らしいと思った。見てよし、指先で楽しむもよしの曲線美である。頬ずりしてもお咎めはなかったけど、調子に乗ってお尻も揉んだらすごい怒ったのでその日は退散することに。うーん、お尻の調査もすべきだったかな？

No.3 ゼンノロブロイ

海辺でランニングをし終えたところを見つけたのでドリンクを差し入れるついでに触らせてもらった。小さな体躯に見合わない立派なバストがセイちゃんを狂わせる.....辛抱たまらんかったので岩陰で直接触らせてくれるよう懇願したらなんとかokしてもらえた。セパレートタイプ水着の上を脱いでもらった時に勢いよく飛び出たおっばいを、私は一生忘れる事がないだろう。色白で完璧な丸みをもったお胸は適度な反発力を備えており、ずっと揉んでいられそうだった。将来これがどれだけ大きくなるのか、今から楽しみです。

No.4 エアグルーヴ

お風呂場で体を洗っているところを後ろから勝手に触らせていただいた。最初は「なにをッ!？」と驚いて抵抗したけど「会長さんは触らせてくれたのにな〜」と嘘を言ったらなんだかんだで揉ませてくれた。私はこの時、初めてぬるぬるになったおっぱいを触る喜びを覚えたのだ。立派なお胸をボディソープの滑りに任せてもにゅもにゅと弄ぶのはもう.....最高だった。下からぐっと持ち上げてぷるんっと落下させたり、マッサージするようにこね回したり。エアグルーヴさんの悔しそうな顔も相まって、セイちゃん新たな世界に目覚めそうだったy(文章はここで途切れている)

~~~~~

合宿所の部屋でベッドに寝転がってレポートを執筆していると突然ドアが開いた。

そこに立っていたのはどこか冷ややかな目をしたキングヘイロー。

「これ、見たわよ」

そう言ってぱさりと紙の束を見せつけてくる。どこから流出したのか、私のレポートのコピーだった。

「私だけじゃなくウララさんにまで手を出してたなんて、それも勝手に」

まずい、これはキングが本気で怒ってる時の声だ。

「こんなことして、タダで済むと思って？」

「し、仕返し.....するの？」

「あら、私は何もしないわよ」

するとキングの後ろから一回り小さいウマ娘が現れる。

「さあ、スカイさんのお胸を思う存分調査して差し上げて、フラワーさん」

「お.....お任せくださいっ！」

顔を赤くして肩で息をして、明らかに掛かりまくってる。

「スカイさんの胸を調べるよう頼んでからずっとこの調子なの。じゃあ、今晚はじっくり反省することね」

「え、ちょ、待ってよキング！」

呼び止めにも応じず、キングは部屋から出てゆっくりとドアを閉めた。

「スカイさん。ちゃんと調査しますから。安心して、全部私に任せてくださいっ」

「あ、あはは.....ねえフラワー、ちょっと落ち着こ？」

「わあ.....スカイさんのおっぱい、きれいな形.....先っぽもピンク色で.....」

意に介さず、私の服はあれよあれよという間に脱がされてしまう。

「ごめんなさい.....私もう我慢できませんっ♥」

~~~~~

No.5 セイウンスカイ

●調査の様子を記録した音声

.....ちょっと本気なの？待ってよ心の準備とか.....ひんっ!？♥あうう、フラワーの指が.....んっ♥

どこで覚えたのさ.....んう♥こんな.....焦らすような触り、方あ♥そりゃ、気持ちいいけど.....ダメだよ、こんな

いや、違うよ？フラワーの事嫌いなわけじゃないじゃん！い、いやつまり.....とにかくこれは同意とかじゃっ、ああ♥

『柔らかい』とか.....ふう♥そんな、こと言っちゃ.....やだよっ♥うう.....恥ずかしいから見ないで.....♥

っ!？♥はむっ.....ちゅっ♥は一つ、は一つ.....こんな時にキスとか.....ズルくない？.....うん、好き

ひゃっ♥あ♥ダメ、吸っちゃだめ♥♥あっ♥そこっ♥舌とかっ♥だめなのにつ♥♥んっ♥ああ♥♥

わっ!？ふう.....突然押し倒さなくても.....ひうっ♥顔近い♥.....フラワー？

あゝっ♡らめっ♡♡ささやきながらっ♡ちくびいじるのだめえ♡♡♡やらあ♡♡ふらわーとめてっ♡♡
にゃっ♡♡もうらめ♡♡いっちゃう、からっ♡♡♡ん♡あっ♡あっ♡あっ♡ッ♡♡ああああ〜〜〜っっ
♡♡♡♡

〈結論・考察〉

結局スカイさんは朝までそのお胸をたっぷり調査された結果、息を吹きかけるだけでビクッとなるほど敏感になってしまったらしい。自業自得とはいえやりすぎだったかしら？でもフラワーさんが相手だし、案外満更でもなかったりして。この研究に教訓があるとすれば「揉んでいいのは揉まれる覚悟のある子だけ」。これを読んでもあなたも気を付けることね。

日本ウマ娘トレーニングセンター学園中等部 キングヘイロー